

謹 啓

先般 亡夫

太郎

帰幽に際しましては

ご多用の中にもかかわらずご弔慰を賜り

かつご丁寧なる御玉串料に預かり誠に有難く

厚く御礼申し上げます

おかげをもちまして滞りなく

五十日祭

を相営みました

つきましては偲草のしるしまでに

心ばかりの品をお届けいたしました

何卒ご受納くださいますようお願い申し上げます

本来ならば直接お目にかかりお礼を

申し上げますべき事と存じますが

略儀失礼ながら書中をもって

謹んでご挨拶申し上げます

敬 具

令和〇年〇月

白銀 花子